

うちなだ 議会だより



ワクチン接種事業に1億270万円 3月会議…… 2 - 4

白帆台町営住宅

ファミリー層向けで整備完了

総務産業建設常任委員会 …… 5

新型コロナウイルス感染症

集団接種会場は町民ホール

文教福祉常任委員会 …… 5

内灘町公共施設管理公社特別委員会を設置 …… 6

一般質問 7人が登壇 …… 7 - 14

街かどインタビュー …… 16

Vol.145

令和3年(2021)

5月6日発行



事業に1億270万円

歳出

令和3年度当初予算(3カ年比較)

令和元年度 総額94億円	令和2年度 総額94億8000万円	令和3年度 総額89億5000万円
民生費 35億1145万円 37.4%	民生費 36億7887万円 38.8%	民生費 37億1633万円 41.6%
借入金の返済 9億6922万円 10.3%	借入金の返済 10億4387万円 11.0%	借入金の返済 12億633万円 13.5%
教育費 10億3138万円 11.0%	教育費 12億3153万円 13.0%	教育費 10億4391万円 11.8%
総務費 9億6074万円 10.3%	総務費 9億9498万円 10.5%	総務費 10億1128万円 11.3%
土木費 13億655万円 13.9%	土木費 12億3704万円 13.1%	土木費 7億1109万円 7.9%
衛生費 6億6552万円 7.1%	衛生費 6億2931万円 6.6%	衛生費 5億8431万円 6.5%
消防費 2億9560万円 3.1%	消防費 2億6822万円 2.8%	消防費 2億7836万円 3.1%
その他 6億5954万円 6.9%	その他 3億9618万円 4.2%	その他 3億9839万円 4.3%

令和3年内灘町議会3月会議が開催され、令和2年度補正予算専決処分のほか、補正予算、令和3年度当初予算、条例の改正、業者の指定等に係る事務の委託、道路線の認定など計29議案を審査し、全て原案のとおり承認・可決しました。また、請願2件のうち1件を不採択、1件を継続審査とし、内灘町公共施設管理公社特別委員会設置の議会議案1件を可決しました。なお、令和3年度当初予算は町長選挙の関係で、義務的経費や町民生活に密接に関わる継続事業等を主体とする骨格予算として編成されました。

令和3年度当初予算のポイント

- 民生費の増額は主に障害者福祉サービスの利用者増によるものです。
- 借入金の返済では白帆台小学校建設工事やサイクリングターミナル増築工事などの元金償還開始が増額の主な要因です。
- 教育費では令和2年度に引き続き大根布小学校の改修事業は継続しますが、文化会館改修事業が完了したことが減額の主な要因です。
- 土木費では令和2年度に内灘白帆台インターチェンジ整備事業や第1期の白帆台町営住宅建設事業が完了したことなどが減額の主な要因です。
- 衛生費ではごみ処理経費負担金の減額のほか、リサイクルプラザ建設費の償還終了に伴う、ごみ処理施設建設経費負担金やRDF専焼炉維持管理費負担金の減額などが主な要因です。

3月会議
2日～16日

新型コロナウイルス ワクチン接種

令和2年度3月補正予算

新型コロナウイルスワクチン接種

1億270万円

シュミレーション風景

- ◆個別接種 5月7日(金)～ 町内医療機関7カ所
- ◆集団接種 5月9日(日)～ 木曜日・日曜日 町民ホールにて
- ◆接種券発送時期 75歳以上 4月12日
65～74歳 5月中旬
- ◆接種に関するお問い合わせ・予約 TEL 0120-983-049
(接種券が届いた方から予約できます)

※関連は5ページ

小中学校に 電子黒板を設置

小学校 1562万円
中学校 538万円



学校給食共同 調理場衛生強化

1869万円



サイクリング ターミナル 空調設備改修

1600万円



アフターコロナを見据えた誘客・観光PR事業

120万円



※次ページに続く

令和2年度3月補正予算

区・町会感染症 対策支援

800万円

※関連は5ページ

町管理公社 管理体制維持

900万円

指定管理施設

- ・ほのぼの湯
- ・防災コミュニティセンター
- ・サイクリングターミナル
- ・内灘町体育施設(野球場等)

常備消防費

1548万円

- ・ウイルスバリア性能防火衣
- ・感染防止衣
- ・無人航空機(ドローン)

※関連は5ページ

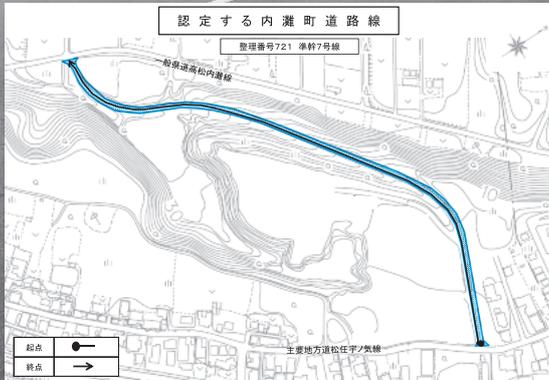
道路線の認定

(全員賛成)

準幹7号線

令和3年3月16日から供用が開始

室地区の干拓地側を南北に通る県道松任宇ノ気線と並行して海側の白帆台とかほく市を繋ぐ県道高松内灘線を東西に連絡していた道路が完成しました。この道路は、室地区で圃場整備事業が行なわれたため平成21年3月から12年余り通行ができないう状態でしたが、事業終了に伴い、新たに準幹7号線として道路認定されました。現在、消雪装置はなく、今後は冬季の利用状況を確認し、通行止めも含め検討すると執行部より説明がありました。



条例改正

(全員賛成)

新たに白帆台2丁目

町営住宅が完成

白帆台2丁目405番地15に白帆台町営住宅を置くなどの改正。
内灘町の町営住宅は、鶴ヶ丘5丁目の県営住宅近くの1棟のみでしたが、令和3年度から平屋建て7戸と2階建て3戸の供用が開始され、充実が図られることになりました。

※関連は5ページ



総務産業 建設常任 委員会

白帆台町営住宅 ファミリー層向けで整備完了

◎南 守雄 ○恩道正博 北川悦子
米田一香 土屋克之

委員会初日は、新しく完成した白帆台町営住宅の視察を行いました。

委員からは町営住宅は低所得者支援のための住宅であり、入居者の所得が水準を超えた場合には、次の方の支援に繋がられるよう求める意見があり、執行部からは過去に退去指導の実績はないが積極的に声掛けを行ない、入居説明会もこれから考えていきたいと答弁がありました。その後、委員会に付託された予算案などの議案に対し質疑を行ないました。

公営住宅

問 白帆台の町営住宅は単身世帯の入居は可能か。

答 ファミリー層向けで整備しており、県営住宅と同様に町営住宅も単身世帯の入居は考えていない。鶴ヶ丘の町営住宅は単身世帯の入居が可能だ。

問 町営住宅入居後に、所得が上がった際の対応は。

答 所得に応じて家賃が上がる。水準を超えると勧告し、退去の指導となる。

無人航空機（ドローン）

問 補正予算で導入予定のドローンの概要と、年間の使用頻度は。

答 導入は1機で、行方不明者の捜索や水難事故等で使う。使用頻度ははっきり分からない。消防で研修等を行なう。

町会・区感染症対策交付金

問 交付金の配分方法は小さな町会にも均等にいくよう配慮を。

答 各町会・区に、均等割で30万円、世帯数割で500世帯未満、500世帯以上、1千世帯以上で、10万円から30万円の配分を考えている。コロナ対策に効果的な配分方法を検討する。



白帆台町営住宅視察中

文教福祉 常任委員 会

新型コロナウイルス感染症 集団接種会場は町民ホール

◎清水文雄 ○西尾雄次 夷藤 満
生田勇人 七田満男 磯貝幸博

コロナ対策は、ワクチン接種がいよいよ実施段階となり、補正予算に計上された約1億円の接種関係費等について執行部から説明がありました。

集団接種の会場や医療従事者の確保、接種会場に赴くことのできない人々への対応策などの質疑が交わされました。

また、ほのぼの湯やサイクリングターミナルなどを運営管理している内灘町公共施設管理公社の関係では、コロナ禍等による多額の赤字問題も審議されました。

問 コロナのワクチン集団接種会場は、内灘町では1カ所のみで行なうのか。

答 町民ホールを予定している。医科大にも折衝したが、不特定多数の人を院内に入れることは難しいとのことだった。

問 報道では4月12日から接種開始とのことだが、内灘も始められるのか。

答 県から接種体制の確立に対し問い合わせがあり、19日の週から対応可能と答えた。ただ、いつワクチンが入ってくるか決まらないうと医師に依頼も出来ない状態。会場は4月に入れればいつでも対応できるよう準備を進めている。



町民ホールでの接種予行

問 町の集団接種での医療従事者は、どの医師の方を想定しているのか。

答 平日は医科大に医師の派遣を依頼し、休日は町内の医療機関の先生方をお願いしている。

問 介護などで移動が困難な家庭の対応はどのように考えているのか。

答 民生委員の力を借りて状況を把握し、接種希望の方には、町内医療関係者に巡回での接種依頼を考えている。

委員長 管理公社の運営については、納入業者、自販機の会社、議員の身内との関わり等、現在の管理公社の在り方全般に関することとなり、文教福祉常任委員会の範囲を超えるので議会運営委員会の中で特別委員会の設置も含めて検討してもらいたいと思う。

請願の審査

不採択

後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の請願書

(賛成3人・反対8人)

◎請願者 石川県社会保険推進協議会 代表委員

◎紹介議員

松浦 健伸
北川 悦子

要旨

後期高齢者の医療費2割負担を導入する法案が通常国会に提出されている。コロナ禍で、不安を煽る法案審議を進めるべきではない。暮らしと健康、命を守るため、国に「後期高齢者の医療費窓口負担については現状維持に努めること」との意見書提出を。

賛成

2割負担対象に30%の方が該当する。高齢者は体調が不安定で病気になるやすい。医療費負担が2倍になれば受診控えが考えられる。後期高齢者の命と暮らし、健康を守るために現状を維持する請願を採択すべきだ。

北川議員

※継続審査

医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める請願書

(賛成10人・反対1人)

◎請願者 石川県社会保険推進協議会 代表委員

◎紹介議員

松浦 健伸
北川 悦子

要旨

新型コロナウイルス感染症の猛威により、県内医療機関の負担が増し、経営状況は著しい悪化が続いている。今後も深刻な状況が続けば、地域医療の崩壊につながりかねない。住民の命と健康を守るため、国に医療機関等への財政支援を拡充するよう要望する意見書提出を。

※この請願は、付託された文教福祉常任委員会での審査の結果「継続審査」となり、本会議での採決は、「継続審査」とすることについての賛否をとった。

継続審査とは、会議期間中に議決に至らなかったため、次の会議期間まで審査を継続することになったもの。

3月会議で賛否の分かれた議案一覧

議案	氏名	土屋	西尾	米田	磯貝	七田	生田	恩道	北川	夷藤	清水	中川	南
		克之	雄次	一香	幸博	満男	勇人	正博	悦子	文雄	達	守雄	
請願第5号 後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の請願書		×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	-	×
請願第6号 医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める請願書(※継続審査に対する賛否)		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○

○は賛成、×は反対、-議長は採決に参加しません。

内灘町公共施設管理公社
特別委員会を設置

令和3年3月5日全員協議会で、サイクリングターミナル・ほのぼの湯・屋内多目的広場などを指定管理する内灘町公共施設管理公社から、新型コロナウイルスの影響による経営悪化の現状と今後の運営・方向性に関して報告がありました。

その後、3月会議の全員協議会や各委員会で関連する質疑があり、今後本会議で管理公社の在り方全般に対し、議論を尽くす必要があるとの判断から、特別委員会を設置し、以下5点を調査していくことになりました。

- ①住民サービスの在り方
 - ②経営改善に関する事
 - ③体質改善に関する事
 - ④役員体制の在り方
 - ⑤管理運営に関し必要と認められること
- 議長を除く全議員11名を委員とし、以下2名を選任しました。

委員長 生田 勇人氏
副委員長 北川 悦子氏

令和2年中に内灘町議会を傍聴された方は126人でした。

	1月会議	2月会議	3月会議	5月会議	6月会議	7月会議	9月会議	11月会議	12月会議	合計
令和2年	-	-	6人	1人	24人	2人	64人	4人	25人	126人
令和元年	1人	1人	47人	4人	78人	1人	73人	-	27人	232人

令和2年中の町ホームページ議会へのアクセス件数は4677件でした。

町政も問う

一般質問 (3月4日)

7人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行機関に直接問うものです。

いとう みつる 夷藤 満 8

- ・危険なバス停、横断歩道について
- ・事業持続化緊急支援給付金について

いくた はやと 生田 勇人 9

- ・内灘駅周辺整備について
- ・北部開発促進へ向けた提言・要望内容について

しみず ふみお 清水 文雄 10

- ・新図書館基本構想(素案)について
- ・内灘高校横、準幹10号線の整備について

よねだ かずか 米田 一香 11

- ・令和3年度当初予算と、今後の町施策の方針について
- ・予防接種事業について ほか1問

にしお ゆうじ 西尾 雄次 12

- ・内灘町男女共同参画推進行動計画の数値目標達成努力を
- ・河北潟干拓地内桜並木の観光資源化を図れ ほか1問

つちや かつゆき 土屋 克之 13

- ・コロナ禍における8050問題について
- ・コロナ禍における保育の現場に慰労金を

きたがわ えつこ 北川 悦子 14

- ・国民健康保険の子どもの均等割減免と被保険者への傷病見舞金を支給せよ
- ・ジェンダー平等社会をめざす町の取り組み ほか1問



ラン
7歳 ♀
トイプードル
鶴ヶ丘2丁目



いとう みつる
夷藤 満

危険な横断歩道の照明強化を 町長 学校周辺を優先に検討



事故防止に路面標示のメンテナンスを（向粟崎小学校正面）

問 町内には横断歩道が175カ所ある。事故が多発している横断歩道や交差点の危険と思われる箇所をLEDライトで4方向から照らして、安全策を図るのはどうか。

答 町内には横断歩道が175カ所ある。事故が多発している横断歩道や交差点の危険と思われる箇所をLEDライトで4方向から照らして、安全策を図るのはどうか。

問 学校の交入金事業活用も含め、まずは学校周辺を優先に検討していく。

答 国の交付金事業活用も含め、まずは学校周辺を優先に検討していく。

内灘町事業持続化緊急支援給付金

国の持続化給付金を受けられない事業者の皆様への支援

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている町内事業者の事業継続を支えるため、当該事業全般に広く使える給付金を支給します。

支給対象要件が拡大、支給額が拡充しました！

支給額 法人30万円 個人事業主20万円

対象者

- 町内に事業所を有する方
- 町外の事業所でも、商工会会員である法人又は町内に住所を有する個人事業主は対象

要件

- 3月以前から事業収入があり、事業継続の意思がある
- 1か月の事業収入が前年同月比20%～50%減少
- 町税等の滞納がないこと

※国の持続化給付金を受ける方は対象になりません！

申請方法

原則郵送による申請となります。

申請期間 令和2年6月1日(月)～令和3年2月1日(月)必着

詳細は「内灘町事業持続化緊急支援給付金申請要領（申請の手引き）」でご確認ください。（町ホームページ、下記窓口で入手できます。）

【書類提出及び本給付金に関する問い合わせ先】
内灘町役場 都市整備部 地域産業振興課
〒920-0292 河北郡内灘町大字1丁目2番地1
電話 076-286-6708（平日8：30～17：15）
メール chiiiki@town.uchinada.lg.jp

コロナ禍で望まれる事業継続

事業持続化緊急支援給付金

問 新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている町内事業者を支えるため、当該事業全般に広く使える給付金を支給する目的で、5月会議に補正予算2000万円が計上されたが、この事業は令和3年2月1日で締め切られた。申請件数と支給された金額は。

答 申請件数は59件あり、内訳は個人事業主が38件、法人が21件となっている。支給金額は1390万円。

問 いつ収まるか分からないコロナが危惧される中、令和3年度も引き続き、国や県の対象にならない事業者を助ける、この事業を継続する考えは。

答 事業継続は国や県が実施する各種施策の動向を注視しながら検討していきたい。

タブレットによる代読

夷藤議員は今回、立ったり座ったりの繰り返しは体の負担が大きいことから、議長の許可を得て、着席のままタブレットパソコンの音声による代読の形での質問となった。

内灘町議会では初めての試みとなる。



いた はやと
生田 勇人

安心安全な町の玄関口へ

路面電車化も検討 町長

一般質問



内灘駅を発車した北鉄浅野川線電車

問 内灘駅周辺整備事業基本構想は、平成30年11月に策定された。せっかくの駅舎等再整備なのに、長年人々が危険と感じている狭く複雑な周辺道路の改修には触れられていない。町の玄関口をより良いものとするため、広く開放的で安心・安全な周辺道路を整備し、町のイメージアップと定住・交流人口の拡大に繋げよ。

答 内灘駅に接続する道路は部分的に狭く、線形が大変複雑になっており、粟ヶ崎駅までの区間には4つの踏切がある。駅前整備と併せて周辺道路の一体的な整備が必要であると認識しており、今後の計画策定に含めていきたい。また、複雑な道路整備の中で、粟ヶ崎駅から内灘駅区間の路面電車化も検討している。

問 昨年10月に白帆台インターが完成し、今後は長年手つかずの白帆台以北に希望の光が見えてくるのかこないのか、新年度からの切れ目のない事業継続が北部開発にとって大変重要となる。北部開発促進協議会より要望書と図面が提出されているが、内容に関する問題点や町の考えとの相違点はあるか。併せて今後の進め方を聞く。

北部開発

答 内灘北部地区基本構想の具現化には、事業全体を見据えた地盤高の整理や土砂の処理など課題が多い状況だ。道路移設用地の確保や圃場整備の農地集積には、地権者と農業従事者の協力が不可欠となる。今後、事業への理解を得るための周知など連携をとり、事業課題を整理しながら具現化に向けて取り組んでいく。



白帆台以北の北部開発を進めよ！（西荒屋付近）



ウッチー



しみず ふみお
清水 文雄

町民に我慢をお願いすることも必要だ

町長 今任期の4年を目途に事業を進めたい

問 今後の町の大きな構想として、内灘駅周辺整備基本計画（概算80億円）や内灘海岸賑わい創出事業基本構想も打ち出されている。建設費が概算20億円の新図書館建設は喫緊の課題か。

答 図書館は開館から41年が経過し、閲覧や蔵書、学習スペース不足などが課題となっている。現在、基本構想策定に向け、図書館協議会で議論を重ねている。建設地の選定、建設費、複合施設方式での整備、民間資金の活用や町の財政負担の軽減等、多くの課題があるが、「文化のまち内灘」を目指し、今任期の4年を目途に事業を進めたい。



図書館をどうするのか



内灘高校横の準幹10号線

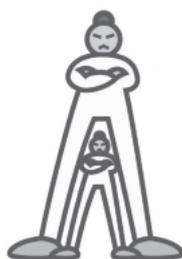
準幹10号線整備

問 内灘高校横の準幹10号線整備の計画は、30数年間懸案となっている。現在、用地買収が難航していた地権者の土地の相続が終了し、売買されたと聞いた。町と地権者との交渉の状況、整備計画の進捗状況を聞く。

答 1名の方は、代替地を希望。もう1名の方は、町が今回買収しようとしている用地の相続がまだ完了していない状況だ。

問 準幹10号線整備計画に対する決意を聞く。

答 用地確保のめどが立ったら、地元要望の高まりや費用対効果などを踏まえ、今後対応していきたい。



大橋兄弟



よねだ かずか
米田 一香

令和3年度の事業展開は

コロナ対策を最重要課題に 町長

一般質問



新型コロナワクチン集団接種デモンストレーション
(4月11日 町民ホールにて)

問 自治体の財源不足はコロナ禍より顕著になった。国も地方も先送りをしてはいけない課題だ。行政サービスは、厳しい取捨選択や転換を迫られる時期が目前に来ている。世代を超えて理解・協力が得られるよう、より丁寧な説明に努めるの町政運営を求める。財政状況を踏まえ、令和3年度はどのように事業展開するか見通しを示せ。

答 まずは新型コロナウイルス感染症対策を最重要課題とし、町民の安心・安全の確保に努める。令和3年度当初予算は町長選挙の関係もあり骨格予算を編成した。各種施策的な事業は補正予算で対応する。
コロナ禍で町税や交付金などの減が想定されるが、限られた財源の中で、町民福祉の向上に必要な予算の編成に努める。

※コロナワクチン接種

問 国が接種予定を示す※ワクチンは科学的に有効性と安全性が確認されている。ただし、副反応がないわけではない。また、効果は個人差があり有効期間は、まだはっきり出ていない。長期的な影響も時間が経たないと分からない。
しかし、現時点では発症と重症化を抑える意味でメリットが大きい。町の認識を示せ。

答 ※ワクチンによる十分な免疫の獲得は2回接種後7日程度以降とされており、感染症発症と重症化を防ぐのに有効と認識している。一方、感染予防効果は明らかにならず、接種後も手洗いや適切な感染防止策が必要だ。また、接種しなくてもできない方もいるため、差別や職場・学校での不利益がないよう周知が必要と考えている。



高齢者集団接種は5月9日(日)開始

その他の質問

問 小学校でのフツ化物洗口実施は、子どもの虫歯予防に高い効果が得られると思うが町の考えは。

答 町立学校での実施は、他市町の状況を踏まえ検討したい。

※コロナワクチン接種
(新型コロナウイルスワクチン接種)
予防接種法に基づき、感染症の蔓延を防ぐために緊急的に行う臨時接種。

国の指示の下、市町村で予防接種を実施する。接種期間は令和4年2月末までの予定。16歳以上の国民に対し、妊婦を除いて接種の努力義務を課すもの。

※ワクチン
ここでのワクチンは、現時点で国に承認されているファイザー製のワクチンを指す。



にしお ゆうじ
西尾 雄次

森前会長の発言に対する感想は

町長 性別による差別的発言は残念

問 海外メディアでも女性蔑視発言として大きく取り上げられた東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の森前会長の発言に対して、町長はどのような感想を持っているかを問う。

答 森前会長の発言に関しては、性別による差別的な発言は決してあってはならないと認識している。また、計画にある3つの指標で審議会委員女性割合が目標値40%に対し35%、課長以上の女性割合が目標値10%に対し13.3%、男性職員の育児休業取得割合が目標値15%で、令和2年度は2名対象のうち1名が取得した。



男女共同参画社会の実現を目指す

桜並木の駐車場整備

問 河北潟干拓地内の正面堤防沿いの道路両側に植えられたサクラは、今や、見事な眺めの桜並木に成長した。近年では県内でも屈指の桜並木となり、多くの人々が訪れる名所になってきている。ところが、ここには駐車場が無いことから交通安全上とても危険な状態となっている。駐車場を設けて、この桜並木を町の観光資源化すべきだ。

答 当該地域の管理者である県と協議した結果、町が駐車場として占用することは、基本的には可能であるとの回答を得ている。町としては安全に桜を鑑賞できるように駐車場の整備を検討したいと考えている。桜並木の開花期には、ほのぼの湯や内灘大橋からも壮観な眺望が楽しめるので、町の観光資源として町内外に情報発信したい。



河北潟干拓地 美しい桜並木

その他の質問

問 巨大地震頻発期となった。内灘橋のみに頼る北部地区の水道インフラの脆弱性の解消を図れ。

答 内灘橋の耐震性は確保されているので、今後は、かほく市との水道管連結の協議を考えたい。

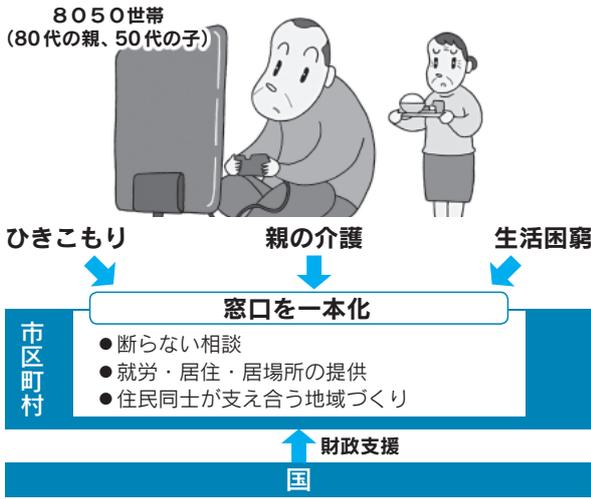


つちや かつゆき
土屋 克之

「断らない相談窓口」の設置を

令和3年4月の設置に関しては難しい 町民福祉部担当部長

一般質問



自治体のひきこもり相談イメージ

問 コロナ禍における※8050問題は深刻化している。令和2年6月に成立した改正社会福祉法では、ひきこもり、介護、貧困の縦割りをなくし、断らない相談支援を含む重層的支援体制整備事業が創設された。これは令和3年4月からの施行で、自治体が「我が町で取り組めます。」と、手挙げ方式で行なうもので、福祉相談を一括して相談に

答 支援体制の整備を検討しているが、庁舎内関係部署との連携や相談支援事業者等の関係機関との体制づくりが課題であり、令和3年4月の設置に関しては、難しいと考えている。

応じる「断らない相談窓口」を設置した場合に、国が財政支援を行なうものだが、そのような計画がないか。

答 重要な役割を担う保育従事者に対しては、国または県が出すべきだ。したがって、慰労金の支給は、現在のところ考えてない。

答 町としては、変化はない。また、保育の現場は大きな混乱がなく、「保育料の徴収事務の負担が軽減された。」など、おおむね歓迎する意見だ。

問 保育士等の保育従事者に対して、独自の慰労金を支給する自治体が全国で増えている。子育て環境の向上を掲げる当町としても、慰労金を支給してはどうか。

問 幼児教育・保育の無償化が、令和元年10月にスタートしてから1年が経過した。町の対応は、変わっていないか。また、保育の現場からは、どのような声があるか。

保育の現場に慰労金を



保育士さんにも慰労金を

※8050(はちまる)問題
「こうまる」問題

80代の親がひきこもっている50代の子どもの生活を支えるという問題。こうした親子が社会的に孤立し、生活が立ち行かなくなる深刻なケースが目立ち始めている。

国保税 均等割の子ども分減免を

保険年金課長 国の動向を注視



きたがわ えつこ
北川 悦子

問 コロナ感染拡大により、国民健康保険にどんな影響ができてきているか。

答 コロナの影響による収入減で、令和3年2月末時点で国民健康保険税の減免申請は延べ63件、約800万円であった。直接的影響と断定できないが、医療給付費は前年同期比約3%減。解雇や倒産での失業による減免件数も増加している。



のびのび大きくなあれ

問 子どもが多いほど国保税が引き上がる均等割部分の5割を未就学児に限り、公費で軽減する法案が通り令和4年度から導入される。他の保険にはない均等割を収入のない子どもに課せるのは問題だ。町独自の減免拡大を検討すべきでないか。

答 国が制度を創設すべきであると考えており、国の動向を注視していく。

ジェンダー平等

問 医療、介護、障害福祉、学童保育などのケアワークは女性が多く、専門職だが他職種より低賃金で働いている現状だ。令和2年3月一般質問時、町正規職員は197名。非常勤嘱託職員(令和2年度から会計年度任用職員)は102名、うち男性10・8%、女性89・2%だった。町はジェンダー平等を目指し、どんな取り組みをしているのか。

答 第2次内灘町男女共同参画推進行動計画、また※SDGsに掲げるジェンダー平等の実現を目指し、各種施策を展開、実施している。職員には、仕事と家庭の両立支援制度の利用促進やハラスメント研修を実施。管理的地位にある女性職員の占める割合、育児休業を取得する男性職員の割合の向上など、ジェンダー平等を目指し取り組んでいる。

その他の質問

問 横断歩道近くのバス停は危険が多い。早急に対策を。

答 警察と協議中だ。今後、ドライバーに対する交通安全の啓発に努める。

※SDGsに掲げるジェンダー平等

SDGs(Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。2015年9月、国連サミットで採択された2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)と169のターゲット(具体目標)から構成される。17の目標のうち5番目にジェンダー平等の実現が掲げられている。



SDGsのジェンダー平等アイコン
(日本の男女平等指数 156カ国中120位)

一般質問のゆくえ

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

はた く ぼし 機具橋に消雪装置を設置せよ

機具橋は降雪時、雪が踏み固められガタガタになり、車の交差もままならないほど危険だ。大野川の水を利用して消雪装置を設けることができるか検討せよ。
平成30年3月
金沢市や県との協議状況は。令和元年12月
夷藤 満

答 弁

協議に向け調査研究する

機具橋の除雪は平成28年から金沢市と覚書を交わし町が主に除雪し、費用を折半している。河川水の消雪装置への活用は金沢市、河川管理者の県と協議に向け調査検討したい。(平成30年3月) 協議に向け調査を行っている。(令和元年12月)

その後

令和3年4月現在 調査検討を続ける

河川水利用の先進事例などの情報収集のほか、既存消雪井戸の活用などの取水水源も含め、引き続き調査検討をします。



冬季も安全に通行できるように

危険ブロック塀撤去に支援せよ

公共施設のブロック塀の点検結果と安全対策は。また、通学路にある民間の危険ブロック塀の撤去や生垣への転換に支援せよ。

平成30年9月

七田 満男

答 弁

安心安全のために重要

公共施設のブロック塀19カ所のうち、基準を満たさない11カ所中3カ所は撤去・修理した。残りも安全対策を講じる。民間のブロック塀は所有者や管理者が管理するのが基本だが、安全・安心の町づくりには対策が重要と考え、国や県の支援策を踏まえ検討する。

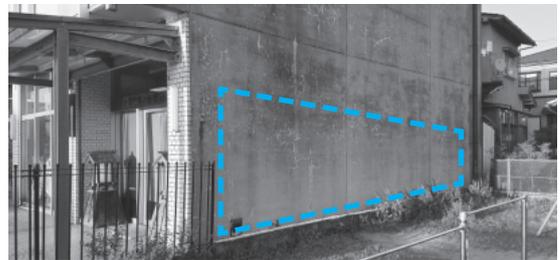
その後

令和2年4月 危険ブロック塀除去の補助制度新設

通行人の安全確保や災害時の緊急車両の通行を確保するため、倒壊などの危険性のあるブロック塀を除去する費用に対し補助金を交付する新たな制度を設けました。



詳細はこちら



安全対策済みの町産業会館（夙会館）横ブロック塀

議会議務局新体制

4月1日の人事異動により、2名の新メンバーを迎えスタートしました。よろしくお祈りします。

すけだ ゆうし
・助田 有ニ 事務局長
かわはた せいや
・川端 誠矢 参事兼次長

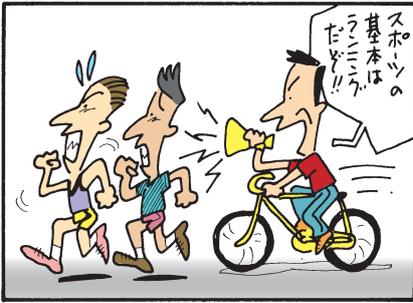


引き継ぎ中

田中前事務局長、東前参事兼次長おつかれ様でした



基本 古閑公康



議会傍聴のお知らせ

6月会議の一般質問は6月10・11日午前10時からです。

傍聴席の間隔を空けるため定員は32名となっています。傍聴時はマスク着用・手指消毒・検温にご協力ください。一般質問の様子はケーブルテレビでご覧になることができます。

傍聴受付場所：庁舎3階エレベーター横

議会事務局 TEL(076)286-6715

お詫びと訂正

令和3年2月発行のうちなだ議会だより第144号2ページでのPCR検査対象者の表記が不適切でした。左記のとおり訂正させていただきますとともにお詫び申し上げます。
【誤】 満65歳以上の方で基礎疾患をもつ高リスクの方
【正】 満65歳以上の方及び基礎疾患をもつ高リスクの方

突撃!

街かどインタビュー

町の団体シリーズ⑪

今回は大根布小学校学校安全ボランティア隊で活躍する新谷外代治さんにお伺いしました。



◆活動のきっかけは？
○欠員が出たので、参加して欲しいと声を掛けられたのと、孫が他町で小学校に通学しているので参加しようと思いました。

◆活動内容は。
○県道の横断歩道で、登下校時の安全見守りです。入隊から4年経ちました。
◆内灘に住んで何年になりますか。
○金沢から内灘に来て、もう46年になります。
◆その当時に比べ、町の変りようは。
○清湖大橋やサンセントブリッジ(内灘大橋)の完成、役場庁舎の新築移転、白帆台ニュータウン、消防庁舎の新築移転、また昨年は白帆台インターが開通し、大きく変わってきました。

◆子どもときの遊びは。
○1年を通じてソフトボール、冬は竹スキー、夏は川遊びに明け暮れていました。
◆日頃楽しんでいる趣味やスポーツは。
○野球観戦とドライブが好きで、楽しんでいきます。
◆内灘の魅力や良いところは。
○ほのぼの湯から眺める立山連峰、遠くは白山の展望は最高です。
◆町に望むことは。
○自然災害を防ぎ、安心・安全に住める町づくりを望みます。

◆議会を傍聴したことはありますか。
○ありません。今後、機会があれば傍聴したいと思っています。
◆ありがとうございました。
インタビュー 恩道正博



編集後記

2年が経ちました。令和の最初の日である令和元年5月1日に議員となり、5月10日に広報対策特別委員会の委員長に就いてから2年です。この2年間は、政治倫理審査事業の発生やコロナ対策、小谷議員の早すぎるご逝去と、議員になる前に描いていたような世界とは違いました。この先2年は、どんな未来なのでしょう。私は度々、喜びを待つ未来と残酷にも過ぎていく未来の2つの未来を想像します。悩みが多い時は、「目の前の一人を大切にしていこう」と根本を見失わないように、一歩先を考えることにより、余裕を持つように心掛け、心を落ち着かせていきます。今回の編集も同じように心掛け、作業させていただきました。(土屋 克之)

広報対策特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 土屋 克之 |
| 副委員長 | 米田 一香 |
| 委員 | 恩道 正博 |
| 委員 | 西尾 雄次 |

